

会		議		記		録	
会 議 の 名 称		決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室		
					担当職員 数井		
日 時	令和5年9月21日（木曜日）			開 議	午前10時00分		
				閉 議	午前10時27分		
出席委員	◎松山 ○三上 竹内 小林 浅田 原野 福井 山本						
執行機関出席者							
事務局		数井事務局次長					
傍聴	可・否	市民 1名	報道関係者 0名		議員 0名（ ）		

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

2 委員長報告の確認

<松山委員長>

—委員長報告の朗読—

<松山委員長>

これでよいか。

<福井委員>

2ページ、「実質収支は、12億4,762万1,265円で4年連続の黒字額」とあるが、4年連続で黒字となったのは実質単年度収支ではないのか。

<事務局次長>

確認する。

<松山委員長>

確認できるまで、ほかの箇所では意見はないか。

<三上副委員長>

2ページ、『また、歳出面でも、コロナ対策や人口減少、自然災害など、様々な課題が山積する中において、「子どもファースト宣言」や「オーガニックビレッジ宣言」を宣言し』の部分で、宣言が続くため、「子どもファースト」と「オーガニックビレッジ」の宣言は取ったほうがよいのではないか。

<松山委員長>

そのように修正してよいか。

—全員了—

<松山委員長>

ほかにあるか。

<三上副委員長>

4ページ、「次に、第14号議案から第43号議案までの、亀岡財産区ほか29財産区特別会計決算であります、山林等の管理に要する財産管理経費等の執行をされたものであります、適正に執行されており」の部分で、「執行」が重なるため、「次に、

第14号議案から第43号議案までの、亀岡財産区ほか29財産区特別会計決算であります。山林等の管理に要する財産管理経費等の執行は、適正であり」としてはどうか。

<松山委員長>

そのように修正してよいか。

—全員了—

<事務局次長>

福井委員からの指摘について確認したところ、実質収支は記載の金額であるが、4年連続黒字額となったのは実質単年度収支であったので、「実質収支は、12億4,762万1,265円となり、実質単年度収支は、4年連続の黒字額となっています」に修正させていただきたい。

<松山委員長>

そのように修正してよいか。

—全員了—

2 事務事業評価結果の確認

<松山委員長>

—事務事業評価結果の朗読—

<松山委員長>

これでよいか。

—全員了—

<松山委員長>

他になれば、以上で総務文教分科会を閉議する。

10:27